



創立120周年を迎えることを広く周知し、商工会議所の存在、活動内容等をアピールするためシンボルマークを作成しました。

今後、創立120周年記念事業として実施予定の各種事業、配布物（名刺、紙袋、封筒、パンフレット、チラシ等）および広報媒体（会報「天地人」、ホームページ等）で使用する予定です。

創立120周年シンボルマーク

◎シンボルマーク

●デザインコンセプト

グリーンの光は「受け入れ（入射）」、オレンジの光は「解決（反射）」を表し、それぞれの4つの柱は商工会議所が持つ「総合性」「地域性」「公共性」「国際性」の4つの特色を表現しています。

さまざまな要望や悩みを受け入れ、多種多様な問題解決方法を導き、「受け入れ（入射）」と「解決（反射）」を何度も繰り返しながら、宇都宮の経済を支えてきました。

●配色

その「受け入れ（入射）」と「解決（反射）」の関係が、120年の歴史を通じて太陽の体を成し、「宇都宮を照らす太陽」として、今後もあり続けたいという意思表明を込めました。

グリーン／安心感、地域社会を表現
オレンジ／親近感、活力を表現



大谷石造りの旧商工会議所(昭和3年～)

当所では創立120周年を迎える平成25年度、商工会議所の歴史を築き上げた先人の偉業に感謝の意を表すると共に、これを機に、地域に根ざし、変革の時代に挑戦する地域総合経済団体としての役

ありがとうございます！ 宇都宮の地域経済を支えて、120年。 宇都宮商工会議所創立120周年記念事業

宇都宮商工会議所は明治26年8月12日に誕生し、本年8月に120周年を迎えます。地域経済を支えながら、120年の歴史を刻むことができました。まことにありがとうございます。今年度開催する記念事業の詳細をお知らせするとともに、シンボルマークや当所の120年の歩みについてご紹介します。

割を再認識し、さらなる飛躍への出発点として記念事業の実施を予定しています。その記念事業の概要についてご紹介します。

なお詳細な内容が決まり次第、会報「天地人」やホームページにてご案内します。

① 創立120周年記念式典事業

◎記念式典・祝賀会

- 開催日／7月23日（火）
- 会場／市内ホテルなど
- 内容／記念式典、祝賀会、アトラクションなど

② 会員参加・還元事業

◎会員企業ビジネス見本市

- 開催日／5月～9月
- 会場／市内催事場など

な影響を与えるため、創立120周年の年に商工会議所の組織をあげて会員拡大に取り組み。

● 期間／4月～平成26年3月（1年間）

- 内容／企業出展、ビジネス講演会、ビジネス交流会など
- #### ◎チャリティーゴルフ大会
- 開催日／9月
 - 会場／市内ゴルフ場
 - 定員／約150人

◎会員バスツアー

- 開催日／10月～11月（日帰り）
- 定員／約120人（バス3台）

◎記念講演会

- 開催日／12月1日（日）
- 会場／市内ホテルなど
- 対象者／全会員
- テーマ／「変革の今、求められるリーダーシップ」
- 講師／童門冬二氏

◎街なか祝賀会

- 開催日／平成26年2月
- 会場／市内イベント会場など

③ 記念出版等広報事業

◎記念誌発行

- 発行時期／7月～8月
- 配布方法／記念式典、各種記念事業等で配布および会報「天地人」特別号として全会員に配布

◎商工会議所の歩みパネル作成展示

- 時期／記念式典をはじめ、あらゆる機会に展示
- 会場／式典会場、イベント会場など
- 内容／創立から今日までの歩みや現在の活動内容を、年表や写真等によって分かりやすく展示し、広く一般市民・事業者に商工会議所の活動内容を紹介する。

宇都宮商工会議所の歩み

当所は明治26年8月12日、全国37番目として誕生した宇都宮商業会議所にさかのぼります。

昭和3年には商工会議所法施行により名称を宇都宮商工会議所と改め、組織強化や活動促進が図られました。が、戦時下の昭和18年に商工経済会に再編成され、本来の活動は時中断を余儀なくされました。

戦後になって商工会議所制度が復活すると、昭和21年にいち早く（社）宇

都宮商工会議所として再発足し、昭和28年に施行された現行「商工会議所法」に基づく特別認可法人として、また地域商工業の振興発展と社会福祉の増進を図る唯一の地域総合経済団体として今日に至っています。

現在、商工会議所は全国514都市（平成25年3月現在、日本商工会議所除く）に存在し、商工業を中心とした地域経済の振興や会員企業のサポートに努めています。



写真上／設立時の旭日館(明治26年～)
写真下／現在、宇都宮商工会議所が入居している産業会館(昭和56年～)

ありがとうございます！宇都宮の地域経済を支えて、120年。